

「教育目標：心豊かに自ら生き抜く、心身ともにたくましい生徒の育成」

平成27年度 柳津町立西山中学校

# 学校だより

平成27年9月25日(金)発行 第 22 号 発行責任者:高橋 弘悦

## 4名中3名が会長に立候補 生徒会役員選挙

10月からの後期に向け、17日、西山中学校生徒会役員選挙が行われました。小規模校ということもあり、全員が何かの役を担わなければならない本校ですが、全校生による選挙によって選ばれる生徒会役員はやはり特別な意味を持ちます。

昨今では、選挙による勝敗で気まずい思いをしないように…と、立候補者がいなかったり、事前の話し合いで選挙にならない学校が多くなりつつあります。そんな中、今年の西山中学校では、2年生4名のうち3名が会長に立候補するという意識の高い選挙になりました。

残念ながらポストが決まっていますので勝敗は決まっていますが、この小規模の学校でしっかりした考えで立候補をし、選挙が成立するという事自体に意味があります。この事実だけで、これからも西山中学校の生徒会はしっかりとその歩を進めていこうと確信しました。新生徒会執行部の活躍に期待します。

新執行部は次の通りです。

《会長》飯塚 亜海 《副会長》金子 天斗 《書記会計》金子 千聖、鈴木 未夢

### 生徒会役員選挙を実際の投票箱で実施

今回の選挙では、西山支所から本物の記名台と投票箱が届けられ、生徒たちは本当の選挙さながらの雰囲気の中、投票活動を行うことができました。

ご存じのように、来年夏の参院選から選挙権が18歳以上に引き下げられます。3年後には日本国民として実際の投票活動に参加することになります。この日の体験で、「選ぶ者の責任」を考えて欲しいと思います。



# 県レベルのコンクールに2名も…

先日、田村市の某中学校の校長先生から突然の電話がありました。

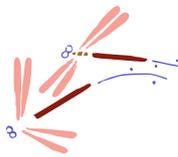
「西山中って全校生16人じゃなかったっけ？2人も入賞しているってどういうこと？すごいんじゃない？」

新聞に報じられているとのことだったので、あわててその日の新聞を開きました。入賞したのは、福島県警、県防犯協会主催の地域安全作文コンクール。3年生の天野健斗くんが優秀賞、金子和暉くんが佳作の受賞でした。

入賞の連絡は入っていましたが、坂下警察署管内での受賞と思っていたので新聞はノーマーク。

「いろいろ活躍しているみたいだけど、どんなことをしているの？」

「何事にもチャレンジする生徒、それを支える一生懸命な先生のおかげです。」と答えることができたことがとっても痛快でした。



おかげさまで連休中事故もなく、生徒は元気に登校することができました。学校では次の目標新人戦に向けての全力投球、また3年生は実力テスト・定期テストに向けての意識付けに取り組んで参ります。大会後、テスト後は、いよいよ文化祭に向けての活動を本格化させます。よろしくご協力お願いいたします。

**最優秀** 橋本健一君 (三小)

**最優秀** 吉田愛さん (北中)

地域安全作文

成二十七年地域安全作文の入選者を発表し、小學生の部は三春小六年の橋本健一君、中學生の部は北信中二年の吉田愛さんがそれぞれ最優秀賞に輝いた。

小學生の部に七十九点、中學生の部に三百九点の応募があった。最優秀賞の橋本君は「みんなで安全にする大切な街」と題し、お年寄りや年少者に優しい声を掛け、安全・安心を訴えている。

入選作品は地域安全運動の各種広報・啓発活動に活用する。最優秀を除く入選者は次の通り。

＜小學生部優秀＞ 渡部瑞月(みまわ)、伊藤瑞穂(西会津)▽佳作▽森謝音(須賀)、新田翠(天鏡)、高久彦輝(豊多可)

＜中學生部優秀＞ 天野健斗(西山)、柴田美優(いわき)、奥野(中野)、金子和暉(西山)

県警本部と県防犯協会連合会は十七日、平

したいと思った。吉田さんは「詐欺の被害にあわないために」の題で、成り済まし詐欺の被害を防ぐため、何が出来るか考えていくと記した。

島民友

2015年(平成27年)9月20日(日曜日)

ETOWN 会津ワイド



メニュー化に向けて試作品を試食する生徒たち

## 名物温泉たまご 知名度高めるぞ

### 西山中生メニュー作り

柳津町の西山中は、地元の特産品西山温泉たまごを使ったアイデアメニューを考案し、15日、同町にある保養施設「せいざん荘」で試食会を開いた。生徒や町の関係者が同施設で提供するメニュー化に向けて意見を交わした。

西山温泉たまごを使ったメニュー化に向けて意見交換した。

グルメで話題を集め、西山温泉の知名度を高めようと、生徒と教職員がそれぞれメニューを考えた。11点の応募作品のうち、地熱発電所がある西山地区らしさを表現した「西山地熱カレー」や、会津の名産馬刺しと温泉卵を合わせた丼物など4点の試作品が作られた。試作メニューの一つで、

冷たいうどんに温泉たまごとオクラ、納豆などを合わせた「ヘルシー温玉うどん」は特に高い評価を得た。考案した金子天斗君(1年)は「温泉たまご」と納豆のねばねばがからんでおいしい」と感想を話した。